

令和5年度全附連調査委員会実態調査報告

【8】調査全体を通して、ご意見、ご要望がありましたら、ご記入ください。

・結果の公開について

| |
|---|
| 可能であれば素データの提供を望みます。 |
| 他附属の状況をぜひ知りたいので、本アンケートの集計結果をすべて知らせてほしい。 |
| 調査結果をしっかりとフィードバックし、要望として文科省にあげてもらいたいです。 |
| 本調査の項目にもありましたが、学級の人数の定数について現在考えているところである。そのため、全国の学級の人数の定数や状況を具体的に教えていただければ幸いです。 |
| 入学選考に関わっては、出願者数等、公表していない部分についても回答しておりますので、個別の内容についての公表はしないよう、お願いいたします。 |

・調査区分へのご意見

| |
|--|
| 学校種によっては答えにくい選択肢もあるかと思いました。幼稚園なので該当しない部分は答えておりません。 |
| 全校種共通のアンケートとなっており、回答のしにくさがある。校種別に校種の特殊性を考慮したアンケートを実施してほしい。 |
| 中等教育学校の場合、前期課程と後期課程にわけて入力するのは困難です。今回の調査では、前期課程と後期課程は同じ内容となっています。よろしく願い申し上げます。 |
| 調査3には、幼稚園が回答できないもの（いじめについて）が必須の質問になっています。 幼稚園においては認知件数を確認する必要はありません。準ずることは星の数ほど認知しますが、そのとおりに回答するのも筋違いだと思い、あえて疑問を呈することを意図して無理矢理回答しました。ただ、誤った解釈に使われないうかを危惧します。 幼稚園に回答を必須にされているのはなぜなのか明確にされ、集計に幼稚園の回答を含めるのか明確にされないと信頼性のないアンケート調査になると思います。 |
| 本校の研究発表会は、小中合同開催です。このアンケートを、校種別にしてほしい。 |

・その他のご指摘

| |
|--|
| それぞれの回答の基準（どこまで含めるのか）にあいまいさがあるので、調査回答としては正確ではないかもしれません。 |
| 回答を通して2点感想を書かせていただきます。 ①設問の中に、定員が減った場合、予算面ではマイナスの影響があるとありますが。これは、定員が減った場合に大学からの予算が削られるという捉えなのか、それとも、保護者から徴収している何らかの予算（寄付金）が減収するというのでしょうか。もし後者だとすれば、附属学校の運営予算が、保護者からの寄付金等が前提で成り立っているということ自体が問題のような気がします。 ②学校運営協議会の設置について、法令上、教育委員会に設置義務があるように読めます。この場合、附属学校の設置者である大学に設置義務があるという捉えでしょうか。ある方から、附属学校は教育委員会ではないため、学校運営協議会は設置できないという話も聞いたことがあります。このあたりの法令の正しい捉えを教えてくださいたいです。 このアンケートがよりよい附属学校の運営の役立ってほしいと思います。よろしく申し上げます。 |
| いろいろな取り組みを知るためにアンケートを行っていると思われるが、アンケートの回数が多いと負担に感じる。 |

情報共有・活用の必要性を改めて実感した。今回は「いじめ」等ナイーブな内容も敢えて質問項目に加えたが、そのデータは細心の注意を持って扱っている。素データの公開は難しいが、個別情報を除去したデータをどのように共有できるか、引き続き検討を進めたい。

ケースごとに設問を分けると調査項目数が膨大となるが、集約の仕方が適切でないと分かりづらくなる。今回、この両者のバランスを取りながら整理を進めたが、回答の状況などから不十分な点が多々見えてきた。いただいたご質問についての対応も含め、次回調査に向けて質問項目の見直しを進めたい。